



3×3バスケット コートを寄贈



↑ 堤理事長（中央）と吉武会長（左から1人目）と北野さん（同3人目）

3月21日、伊万里青年会議所が、楠久津公園（山代町）に、3人制のバスケットボール競技、3×3（スリー・エツクス・スリー）用のコートを設置し、伊万里市バスケットボール協会に寄贈しました。これは、SAGA2024国スポ・全障スポの開催が近づくなか、スポーツを盛り上げようと贈られたもので、堤悠樹理事長は、「子どもたちに気軽にバスケットに触れてもらいたい」と話し、市バスケットボール協会の吉武幾二郎（よしかづ）会長と、伊万里市市ミニバスケットボールクラブの北野優雅（きたの ゆうが）さん（楠久津）が謝辞を伝えました。

完成したコートは、ルールやマナーを守ったうえで誰でも使用することができます。

規格外のフルーツ缶を使ったフルーツゼリーを寄贈



↑ 紙芝居のテーマは『ストップ食品ロス』

伊万里実業高校のフードプロジェクト部が、規格外のフルーツ缶詰を使ったフルーツゼリーを開発しました。フードプロジェクト部では、規格外食品を活用した加工品の製造を通して、食品ロスを減らす取り組みなどSDGsに関する学習を行っています。

今回の商品開発は、高校の卒業生が勤務する輸出入品の通関などを行う九州海陸運輸株式会社（黒川町）から、製品検査で缶が変形したことなどで出荷ができなくなったフルーツ缶の提供があったことがきっかけとなりました。フルーツゼリーの製造は、フードビジネス科が行いました。

3月17日、フードプロジェクト部は、フルーツゼリーを二里小学校の留守家庭児童クラブにおやつとして寄贈し、また、食品ロスを減らすこと

をテーマとした、手作りの紙芝居を披露するなど、児童に食育活動について教えました。参加した久保田遥菜さん（3年）は、「おいしそうに食べてくれて、うれしかった。紙芝居をみて食品ロスに関心を持ってもらい、好き嫌いせずにご飯を食べてほしい」と笑顔で話しました。



↑ フルーツゼリーを食べる児童たちに感想を尋ねる部員たち

百寿記念品贈呈

百歳の誕生日を迎えられた人に、長寿を祝って記念の飾り皿を贈呈しました。



池田 満 さん（柳井町）
3月25日生まれ

長生きの秘訣は
おおらかな気持ちです。
炭酸飲料や好物のから揚げ、スナック菓子を食べることが楽しみです。



堤 春夫 さん（西円蔵寺）
3月30日生まれ

長生きの秘訣は
両親が健康に産んでくれたことです。畑仕事が好きで、毎日、山代町の畑に通い、野菜作りをしています。

四季の詩

はつまご 初孫か
ごがっ 五月に薫る
げんき 元気に泳ぐ
およ 真鯉に緋鯉
伊万里白露短歌会
にし 西
たいぜん 泰然

しっとり 芽吹き促し
めぶ 若葉雨
うなが 米岡
よねおか すみれ





いまりで、決まり!

資格を生かして働く ～医療・介護・福祉の仕事～

vol.10

ホームヘルパー

●問合先 長寿社会課介護給付係 (☎ 23-2154)

市内の医療機関や福祉施設などでは、看護師や介護福祉士、社会福祉士、保育士などの資格を生かして、それぞれの専門分野のプロとして、誇りを持ち、生き生きと働いている人たちがいます。

このコーナーでは、さまざまな職種とその仕事の魅力を紹介していきます。

ホームヘルパーはどんな仕事

住み慣れた地域の中で、自宅で自分らしい生活を続けていけるよう、介護サービスの提供を行う仕事です。介護サービスでは、入浴や排泄、食事、衣服の着脱、自身のできることに見守りなどの身体的な介護と調理や洗濯、掃除、買い物の援助や代行をする家事援助サービスを行うなど、生活をサポートしています。



調理の希望を確認する西山さん



社会福祉法人長生会
長生園ホームヘルプサービス
西山 恵さん(左)
濱地 真弓さん(右)

ホームヘルパー
になったきっかけ

介護の仕事に興味を持ち、介護福祉士の資格を取得しました。施設介護の経験を重ねていく中で、在宅で生活する人たちにも寄り添った介護をしていきたいと思ったからです。

大切にしていること

その人の^{おも}想いや自立した生活をサポートできるよう、責任感を持ち、的確な判断力を養い、その人らしい生活を過ごしてもらうことです。

仕事のやりがい

利用者が、気さくに何でも話してくれたときや、頼りにしてもらえたとき実感したとき、喜びの言葉が聞け、笑顔が見られたときです。

ホームヘルパーを目指す人へ

利用者に感謝されたり利用者の言葉に助けられたり人生の先輩から多くのことを学べる魅力的な仕事です。マンツーマンでの個別対応が基本で、大変なこともあります。利用者に近い距離で介護の仕事を行いたい人にはお勧めです。

働くなら

いまりで、決まり!

ひより
川口 陽和 さん

(19歳・黒川町大黒川)

◆伊万里市農業協同組合

北部支所(黒川町)

◆令和4年4月入社



- ◆どんな仕事をしていますか
金融窓口で貯金を扱う仕事などを行っています
- ◆仕事で心がけていること
ミスをしたくないこと、分からないことは先輩に聞くこと、笑顔で接することです
- ◆目標(仕事)は
相続に関する知識などを覚えて、できることを増やすことや組合員の皆さんの名前と顔を覚えることです
- ◆自己PR
笑顔と優しいところです
- ◆趣味・特技
猫の世話が得意で、すぐに慣れてくれます
- ◆市民へ一言
健康第一に過ごしてほしい!

わが家の

アルバム

ちはる
鈴木 千遥さん (3歳)

*健介・彩さんの長女

*船屋町



ママからひよりへ
子育て支援センターは、ほでたくさんのお友達が増えて、いっぱい遊んで楽しかったね☆幼稚園でもたくさんお友達を作って、毎日ここに笑顔で過してね♥

わたしはマイペース♪出かけ前にテレビに夢中になると、あと3分まってと言つちゃうの♡今はお医者さんごっこが大好き☆いつもお医者さんバックを持ってお出かけするよ♪好きな食べ物はいちごとゼリー♪

『働くなら いまりで、決まり!』、『わが家のアルバム』掲載希望者募集中です。情報政策課広報係 (☎ 23-4313)